

いのりょうの ひろば

Vol. 236
2019.1.25



- 1面 ヒト・メタニューモウイルス
- 2面 インフルエンザの流行状況
がんと向き合う緩和ケア
- 3面 地域医療連携
「もり耳鼻咽喉科クリニック」
- 4面 サミティベート病院との
協定調印式 ほか

かぜ症候群、いわゆる『かぜ』は鼻のど(上気道)、気管支といった空気の通り道にウイルスが感染して鼻水、のどの痛み、咳などの症状が現れ、数日の経過で症状はよくなりほとんどの方が自然に治ります。かぜの原因となるウイルスで代表的なものに、ライノウイルス、コロナウイルス、エンテロウイルス、アデノウイルス等があります。かぜ症状だけでなく、全身症状もみられるインフルエンザウイルス、新生児や乳児期早期のお子さんに感染すると呼吸障害の原因にもなるRSウイルスはご存じではないでしょうか。

ヒト・メタニューモウイルス(human metapneumovirus hMPV)は2001年に発見されたウイルスでRSウイルスと症状が似ています。流行する時期は毎年3〜6月でRSウイルスの流行が終わった時期です。RSウイルスと違いお母さんからの移行抗体がなくなる生後6か月頃から感染を起こします。2歳までに50%、10歳頃まではほぼ全員が感染します。hMPVは小児のウイルスによ

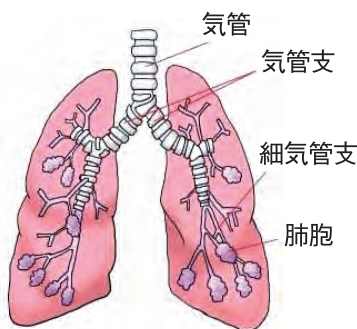


小児科 主任部長
内山 敬達

ヒト・メタニューモウイルスって 知っていますか？

お子さんのかぜ症状から細気管支炎、肺炎まで

る呼吸器感染症の5〜10%、成人の2〜4%を占めています。感染経路は咳やくしゃみの時に飛び散るしぶきを吸い込んで感染する飛沫感染や手指を介した接触感染により成立します。潜伏期間は4〜6日です。春先に1〜2歳の乳幼児が高熱を出し、喘鳴(ゼーゼー)を伴う気管支炎、いわゆる喘息性気管支炎を呈している場合はhMPV感染を疑います。また、気管支のさらに奥にある直径の狭い細気管支まで炎症が及ぶと閉塞状態が強くなり気管支喘息発作のような呼吸障害がおこります。細気管支炎の原因としてhMPVはRSウイルスに次ぐ原因ウイルスです。ウイルスが気管支の周囲や肺胞壁に炎症を起こすと肺炎となり、喘息性気管支炎、細気管支炎と同様に発熱、咳、呼吸障害



の原因となります。鼻水や咳だけのかぜ症状で終わることもありますが発熱期間が平均5日と長いので経過中に熱性けいれんを起こすお子さんもいらっしゃいます。基礎疾患をお持ちのお子さんに感染を起こすと重症の下気道感染、喘息性気管支炎、細気管支炎、肺炎を起こすことが多いという報告もあります。気管支喘息をお持ちのお子さんにはhMPV感染を契機に喘息発作が出ることもあると言われています。診断はRSウイルスやインフルエンザと同様に抗原迅速診断キットで行います。治療ですがインフルエンザのようなワクチンや抗ウイルス薬はありません。症状、重症度に応じて入院治療を含めた対症療法(輸液、分泌部の吸引、加湿、酸素投与等)を行います。家族内感染や、施設内感染による集団発生がありますので、うがいやマスク着用、手洗い、アルコールによる手指消毒を行う予防対策は何よりも重要なことです。春ごろにお子さんが診察を受けられて『かぜ』ですって言われたわりに熱が続いて咳もひどくて夜も寝れないなどの症状があればこのウイルスの病気かもしれません。是非当院小児科にご相談ください。

※小児内科/小児科診療を参考にしています。



今年度のインフルエンザ流行状況!

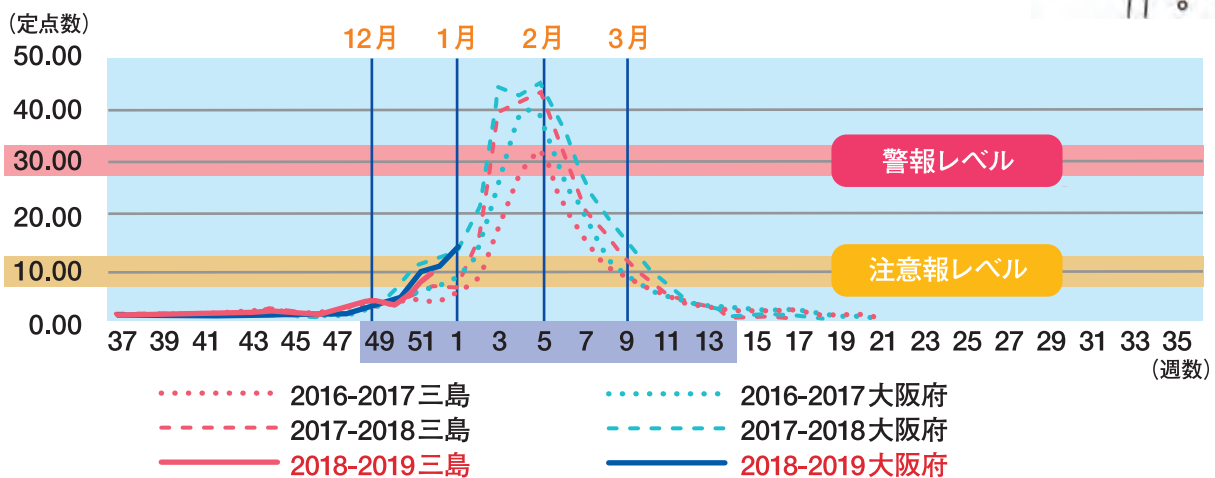
高槻病院 感染対策室 鳴美 英智

インフルエンザがいよいよ猛威を振るい始める時期になりました!大阪府内でもインフルエンザが流行期に入って以降(定点報告数値:1.0以上)、毎週報告される流行の数値が上昇し続けています。大阪府の第1週時点での数値が「14.6」まで上昇し、注意報レベルを超えました。今のところ2018-2019シーズンも例年と同様の流行曲線を描いています。今後の感染拡大の変化に十分注意していきましょう。

インフルエンザのような呼吸器感染症の予防のポイントは、①手洗い②咳エチケット・マスクの装着③うがいです。特に発熱や呼吸器症状がある方はマスクを装着し、無理な外出は控えましょう。必要に応じて早めに医療機関を受診し、治療および自宅安静で健康の回復に努めることが大切です。



■インフルエンザ流行状況 (定点報告数より)



認定看護師に聞く

自分らしさを大切にしながら、 がんと向き合うための緩和ケア



リソースナース室 緩和ケア認定看護師 中川 純子

Q. 緩和ケアとは?

A. がんに伴って起きるさまざまなつらさを和らげるためのケアです。がんと診断された時には、ひどく落ち込んだり、不安で眠れないこともあるかもしれません。また、治療の際には食欲がなくなったり、痛みが強くなることもあるかもしれません。こうしたつらさが長い間続くと、これまで通りの生活を送ることも難しくなってくると思います。緩和ケアはからだや心のつらさを和らげ、自分らしい生活を保つことができるよう幅広く対応していきます。

Q. 緩和ケアを受ける時期は?

A. 以前はがんの治療ができなくなった人が受けるケアと思われていましたが、今は違います。緩和ケアは、がんと診断された時からいつでも受けることができます。

ひどく気持ちが落ち込んでいたり強い痛みがあると、治療に立ち向かうエネルギーが湧いてこないですし、気持ちにも余裕がなくなってしまうと思います。そのため、1人で抱え込まずになるべく早く相談して下さい。

Q. 緩和ケアを受ける方法は?

A. 当院では、担当医や担当看護師などが提供する緩和ケアに加え、緩和ケアチーム、緩和ケア外来、がん看護相談外来による緩和ケアの提供も行っています。お1人お1人が抱えるつらさはもちろんのこと、治療や療養生活において大切にしたいことや希望を伺いながらその人らしい生活を送って頂けるようにケアを行っていきますので、担当医や担当看護師、またはがん相談支援センターまでご相談下さい。

地域医療
連携

開放型登録医紹介 vol.108

もり耳鼻咽喉科クリニック

森 京子 院長



患者さんが通いやすい かかりつけ医を目指して

開院の経緯

大阪医科大学を卒業後、大阪医科大学附属病院で耳鼻咽喉科を専門に手術や手術前後の患者さんの診療を行ってきました。その後市立ひらかた病院にて耳鼻咽喉科全般・耳・鼻・頸部の手術をはじめ、難治性疾患の患者さんの治療にも尽力してきました。約18年間培ってきた臨床経験を生かして、地域の患者さんにお役立ちたいと考え開業を決意致しま

した。この場所はもともと大阪医科大学OBの方が耳鼻咽喉科を開業されており、それを引き継ぐ形で平成29年5月に開院しました。

クリニックの特徴

当クリニックは阪急高槻市駅徒歩1分のビル2Fに位置し、エレベーターを完備しております。お子さん連れでも気軽にご利用いただけるようクリニックの入り口にはスロープを設け、クリニック内にはキッズスペースやベビーカー置き場も設置しています。駅からのアクセスも大変便利で仕事帰りや遠方の方でもお気軽にご利用頂けます。お車ご利用の方も近隣に有料駐車場がありますのでご安心ください。また、診察までの待ち時間が短縮できるようにネット予約を導入しております。



耳の内部を観察し細かい処置や手術を行う際に使用する顕微鏡、鼻やのどを観察するファイバースコープや、頸部や唾液腺の状態を観察する超音波検査、眼球の動きを観察しめまいの鑑別するフレンツェルや聴力検査を導入しています。またクリニックでの取り扱いが少ない、耳小骨筋反射検査を行います。

検査とは検査を行う方の耳に耳栓を入れ、反対の耳にヘッドホンを付けて徐々に大きな音を聞き、耳小骨の収縮の様子を波形に表す検査です。難聴にはいくつかの種類があり、その原因が耳のどこで起こっているのかを確認したり、顔面神経麻痺の部分診断時に使用します。このような検査機器を用いて早期診断し、早急に治療を開始できることが当院の強みです。他にも睡眠時無呼吸症候群の検査やCPAP療法（経鼻的持続陽圧呼吸療法）での治療、花粉症やアレルギー性鼻炎の治療には舌下免疫療法も行っていますので、ご希望の際は一度ご相談下さい。ネットを見て来られる患者さんのために出来るだけ参考になればという思いから、当院で診ているさまざまな疾病・症状を掲載していますので、ご活用ください。

また、先天性疾患のお子さんへの診療した経験を生かし、診療・処置に対して不安に思う子どもには、気をそらすために小道具を使用するなど少しでも安心して安全に受診できるようにスタッフ一同努めています。また多数の手術や難治性疾患の患者さんの治療を行ってきた経験をいかし術後のフォローや慢性期の投薬治療、頻回な処置が必要な患者さんなどにも対応していますので、ご家族みなさんにとって、身近で便利なかかりつけ医として日々診療しています。

高槻病院への要望

土曜日もCT・MRI検査のオープン検査が可能のため、働いている患者さんにも利用しやすく、また検査結果が早いため感謝しています。今後ともよろしく願っています。

森先生、お忙しい中快くインタビューを受けて頂き、ありがとうございます。私たちの質問に終始笑顔で丁寧な回答を下さる先生のお姿から、患者さん一人ひとりが安心して診療を受けることのできるクリニックだと感じました。院内にはキッズスペースやベビーカー置き場、スロープなどが設置されており患者さんに対する先生のお心配り、患者さんをお慮うお気持ちを感じました。ホームページにはさまざまな疾患や症状がわかりやすい言葉で掲載されており先生の患者さんのお役に立ちたいという思いを強く



キッズスペース

もり耳鼻咽喉科クリニック

〒569-0071 大阪府高槻市城北町2-3-3 フジビル2F
TEL.072-672-1200

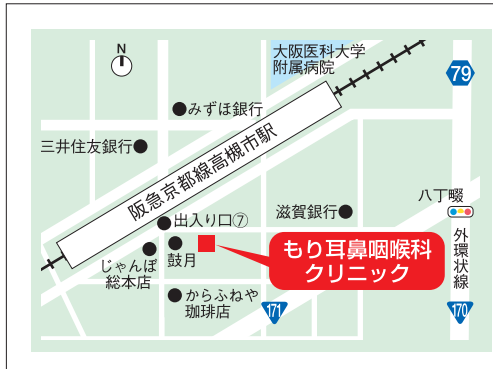
【診療内容】耳鼻咽喉科
【診療受付時間】午前9時半～午後1時、午後3時半～7時

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	×	○	○
午後	○	○	○	×	○	×

ホームページアドレス mori-ent-cl.com
※木曜日、土曜日午後、日曜日、祝日は休診

感じます。今後も先生が目指しておられる身近で便利なクリニックのお力になれるよう、よりスムーズに検査や受診の受け入れができるように努めてまいります。今後ともどうぞよろしく願っています。

(地域医療部 波々伯部 河野 井阪)



サミティベート病院との医療連携拡大に関する協定調印式

院長 高岡 秀幸

さる12月6日に、愛仁会リハビリテーション病院3階のふれあい広場において、高槻病院とサミティベート病院の医療連携拡大に関する協定の調印式を執り行いました。バンサーン・ブナーク駐日タイ王国特命全権大使、ナルチャイ・ニンナート在大阪タイ王国大阪副総領事、濱田剛史高槻市長を来賓としてお招きして、サミティベート・BNH病院グループ代表取締役チャイラット・ハントラアムポン先生と愛仁会理事長内藤嘉之先生との間で協定が締結されました。

サミティベート病院？ タイと連携？？ 不思議な気持ちで見物されていた方々も多かったのではないのでしょうか。そこで、ぜひともこの紙面をお借りしてサミティベート病院と高槻病院が調印式を執り行うに至った経緯を皆さまにご紹介させていただきますと思います。

タイ国の首都バンコクにあるサミティベート病院は、日本人街に近いところにあり以前から多くの日本企業の駐在員やその家族、引退して移住した方々の診療を行ってまいりました。多くの駐在員の奥様の出産や子育てに関わる中で、サミティベート病院は日本人の患者サービス向上のために小児周産期領域の日本式の

看護・診療を学びたいと考えておられました。そんなおり、縁があって日本の小児周産期領域では先進的な位置にある愛仁会高槻病院と学術交流をする事になりました。2016年2月バンコク市内の在タイ日本大使公邸において、小児科・新生児科に関する医療を通じた学術的交流や職員の交換研修などを行う趣旨の連携協定を調印しました。2016年5月に高槻病院のNICU看護師がサミティベート病院を訪問したことから始まり、今日まで医師・看護師・助産師等あわせて6名がサミティベート病院を訪問しています。一方、サミティベート病院からは、この3年間で実に18名の医師・看護師が当院を訪問して医療と看護の技術交流を図ってきました。このたび、サミティベート病院は日本人患者を対象とする病院を新規開設する計画を立てました。これにあわせて、高槻病院幹部がタイを訪問して、これまで3年間両病院間で行われてきた小児科・新生児科を中心とした連携から広く成人領域の診療連携に発展させようという合意に至り、今回医療連携拡大に関する協定の調印を高槻病院にて行うという運びとなりました。すでに整形外科の平中副院長がサミティベート病院を



▲調印式(左から タイ国駐日大使・サミティベートCEO・内藤理事長・濱田高槻市長)



タイの皆さまへのお土産として箱入りの綿菓子をご用意し、和風の風呂敷で包んだものを看護部が用意してくれました。タイの皆さまにはたいそう喜んでいただけました。

訪問して、侵襲が少なくリハビリ期間が短くて済む部分的人工膝関節置換術(UKA)を紹介する講演会を開催して大好評を得ています。今後は高槻病院の医師と看護師が、単発ではなくある一定期間タイに滞在して技術交流を図るという予定です。

第34回 高槻病院市民公開講座のお知らせ

参加無料

近年「第4のがん治療」として注目されている免疫治療について船田医師より、またその他の職種からも下記の通り講演を行います。この機会に「がんの免疫治療」について学びませんか？たくさんの方の参加をお待ちしています。

日時 2月23日(土) 14:00～16:30 **場所** 高槻現代劇場(定員200名)

内容
 「がん免疫治療～肺がん治療の最先端～」…… 副院長/呼吸器内科主任部長 船田泰弘
 「免疫力を高める食事のとり方」…… 栄養管理科副主任 上野有里
 「がんと闘うために～運動のススメ～」…… リハビリテーション科主任 井上知哉
 「免疫とがん治療薬」…… 薬剤科主任 川村めぐみ

お問い合わせ・お申込先 高槻病院 地域医療部 TEL: 072-681-3801(代表) 平日9:00～16:00
 FAX: 072-681-3831 E-mail: takakouza@ajk.takatsuki-hp.or.jp

高槻現代劇場
第34回 市民公開講座
がんの「免疫治療」
 日程 2019年2月23日(土) 14:00～16:30
 会場 高槻現代劇場(定員200名) 参加無料
 申込 200名 申込締切 2月8日(金) 16:00まで
 開演 14:00～15:45
 「がん免疫治療～肺がん治療の最先端～」 船田泰弘
 「免疫力を高める食事のとり方」 上野有里
 「がんと闘うために～運動のススメ～」 井上知哉
 「免疫とがん治療薬」 川村めぐみ
 16:00～16:30
 「総合討論会」質疑応答
 TEL: 072-681-3801(平日9:00～16:00)
 FAX: 072-681-3831
 Email: takakouza@ajk.takatsuki-hp.or.jp

社会医療法人 愛仁会 高槻病院

■高槻病院の理念「患者さまの満足する医療」

■患者さまの権利

1. 患者さま個人の人格や価値観が尊重され、医療者との信頼関係の下で、良質で安全、公正な医療を適切に受ける権利があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、その効果や危険性、または他の方法の有無について、理解できるようにわかりやすい説明を受ける権利があります。
3. 理解できるわかりやすい説明を受けたのち、検査の諾否や治療法の選択などについて自分で決定する権利があります。

■患者さまの責務

1. 患者さま自らの健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に伝える責務があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、理解できるまで質問をする責務があります。
3. すべての患者さまが良質で安全な医療を適切に受けることができるように、他の患者さまの診療や病院の医療提供に支障をきたさないように配慮する責務があります。

- 愛仁会リハビリテーション病院 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号 ☎072-683-1212
- しんあい病院 〒569-1123 高槻市芥川町2丁目3番5号 ☎072-681-5533
- しんあいクリニック 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目4番3号 ☎072-668-5000
- 愛仁会高槻在宅サービスセンター 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号
- 訪問看護ステーション愛仁会高槻 ☎072-686-1876
- ケアプランセンター愛仁会高槻 ☎072-686-1882
- ケアプランセンターケアイ ☎072-687-2536
- ケアプランセンター愛仁会富田 ☎072-692-2941
- しんあいケアプランセンター ☎072-680-3000
- ヘルパーステーション愛仁会高槻 ☎072-686-1875
- ヘルパーステーション愛仁会富田 ☎072-692-2941
- 介護老人保健施設ケアイ 〒569-1051 高槻市大字原112番地 ☎072-687-0103
- 介護老人保健施設しんあい 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目4番1号 ☎072-680-3000
- 愛仁会総合健康センター 〒569-1143 高槻市幸町4番3号 ☎072-692-9291
- 愛仁会看護助産専門学校 〒569-1115 高槻市古曽部町1丁目3番33号 ☎072-681-6031